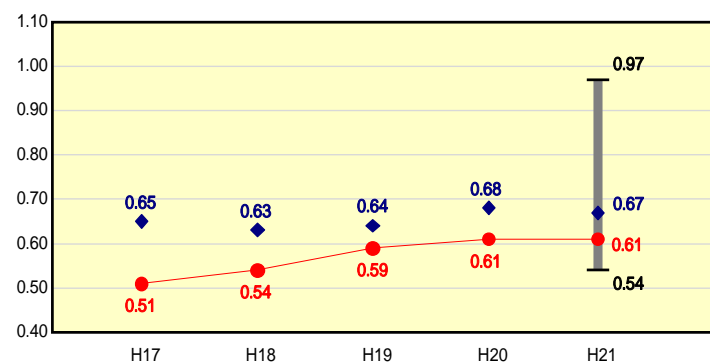


都道府県財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)

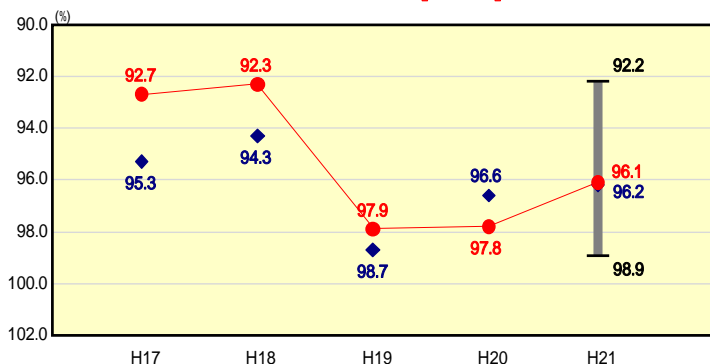
財政力

財政力指数 [0.61]



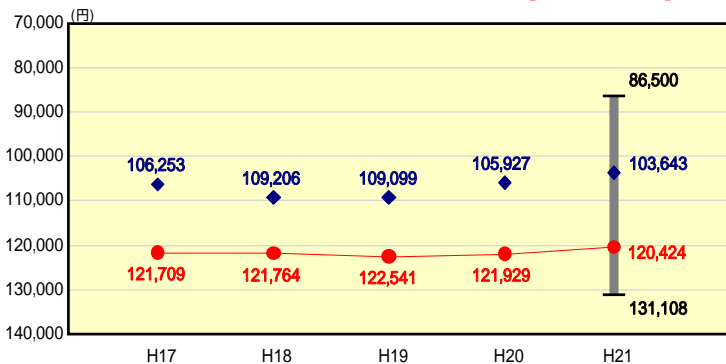
財政構造の弾力性

経常収支比率 [96.1%]



人件費・物件費等の状況

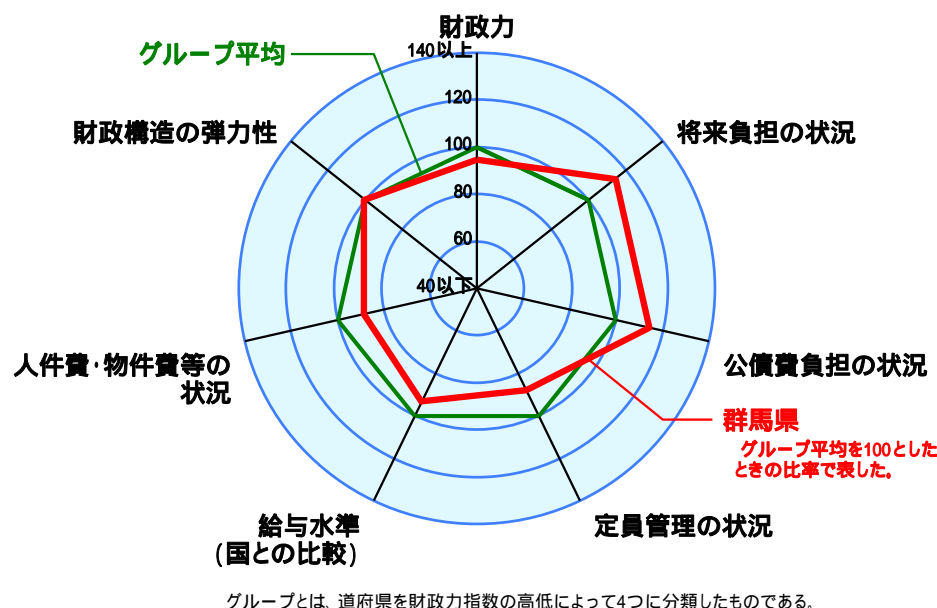
人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [120,424円]



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

グループ

(財政力指数 0.500以上1.000未満)

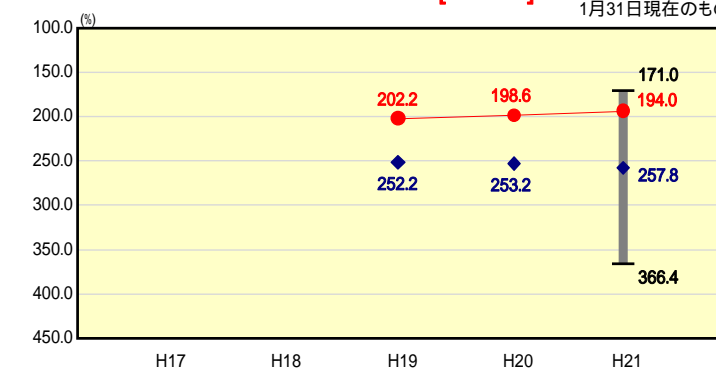


グループとは、道府県を財政力指数の高低によって4つに分類したものである。

将来負担の状況

将来負担比率 [194.0%]

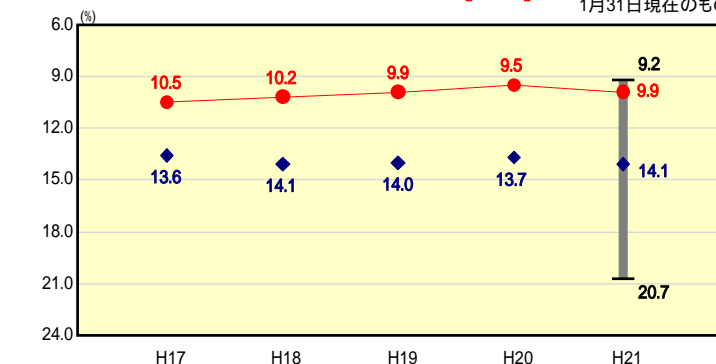
グラフ内数値は1月31日現在のもの



公債費負担の状況

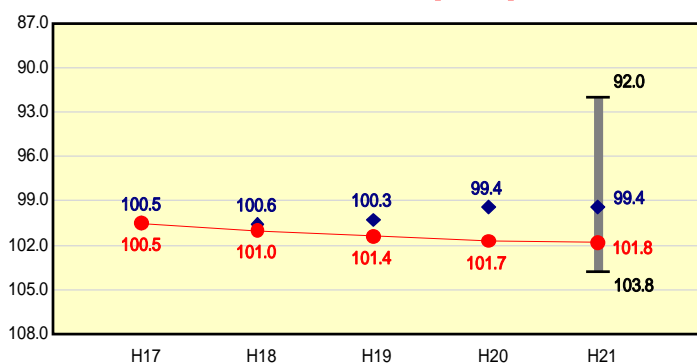
実質公債費比率 [9.9%]

グラフ内数値は1月31日現在のもの



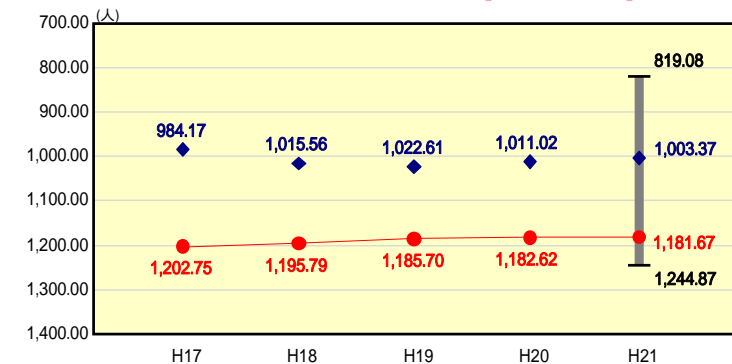
給与水準 (国との比較)

ラスパイレス指数 [101.8]



定員管理の状況

人口10万人当たり職員数 [1,181.67人]



分析欄

財政力指数

基準財政需要額(分母)が減少したが、それを上回って基準財政収入額(分子)が減少した結果、単年度の財政力指数は前年度を下回ったものの、3か年平均は同率となった。本県の指数は全国平均を上回っており、全国順位は高い方から15位となっている。

経常収支比率

人件費等の経常的な歳出(分子)が減少するとともに、臨時財政対策債の増加や地方法人特別譲与税の創設等により、経常的な歳入(分母)が増加したため、経常収支比率は前年度より1.7ポイント改善した。

100%に近い状態は変わっていないため、人件費をはじめとした経常的な歳出の縮減を行うとともに、県税の徴収率向上や広告料収入などの収入の増額確保に取り組み、財政の弾力性確保に努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額

都道府県に属する多くの事務事業・権限が移譲されている政令指定都市が本県にはないため、グループ内順位は14位となっているが、平成19年度からは減少傾向にある。引き続き、人件費、物件費等の経常的経費の削減に取り組んでいく。

ラスパイレス指数

前年度との比較において0.1ポイント上昇しているが、これは主として本県と国の昇給期や職員構成の違い、国において平成22年1月まで実施していた昇給の1号抑制を本県においては実施しないことなどによるものである。また、平成21年は管理職員の給料カット(部長級3%、課長級2%)を実施したことなどの影響もあり、低い方から見たグループ内順位は、平成20年の14位から、平成21年は12位となったところである。

平成18年度から実施している給与構造改革により、職員の平均給与は引き下げの傾向にあり、今後も引き続き民間給与並びに国及び他団体等の状況も踏まえた適正な給与水準維持に努める。

将来負担比率

土地開発公社、住宅供給公社等に対する損失補償が少ないこと、これまで新規の地方債発行を抑制するとともに、高金利の既発債の繰上償還を行うなどしてきたため、公債費が比較的低い水準であり、グループ内順位が2位となっている。また、過去に行った国営土地改良の負担金等の償還が進んだため、昨年度に比べて4.6ポイント減少している。しかし、今後は退職者数の増加による退職引当金の増加や地方債現在高の増加していく見込みであるため、事業評価等を徹底し、事業の見直しを適切に行い、財政の健全化を図る。

実質公債費比率

これまで新規の地方債発行を抑制するとともに、高金利の既発債の繰上償還を行うなどしてきたため、公債費が比較的低い水準である。また、公営企業債償還の普通会計負担分などの準元利償還金も低い水準であるため、全国順位が第3位となっている。しかし、定時償還の増により前年度に比べ0.4ポイント増加し、今後も公債費が増嵩していく見込みであるため、公共事業等の重点化や公営企業の経営の健全化に努めるなどして実質公債費の抑制を図る。

人口10万人当たり職員数

グループ内順位は13位であり、類似団体の平均を上回っているが、これはグループ内に政令指定都市を有する府県が11県含まれていることが大きな要因と考えられる。国が法令等で職員数に関する基準を決めている教育、警察部門を除き、県が自主的・主体的に職員数の管理を行う余地の大きい一般行政部門の職員数を人口対比で比較すると、群馬県の職員数は政令指定都市を有する道府県及び東京都を除く全国32県の中で、少ない方から2番目となっている。また、職員数については、平成17年度からの5年間で一般行政部門で12.3%(560人)削減した。